

事項	平成24年度のりんご園における性フェロモントラップを利用したナシヒメシンクイの誘殺状況											
ねらい	近年、津軽地域の一部でりんご等にナシヒメシンクイによる果実被害がみられている。県内各地のりんご園にフェロモントラップを設置し、誘殺状況を取りまとめたので、参考に供する。											
指導参考内容	<p>1 平成24年度におけるナシヒメシンクイの発生状況</p> <p>(1) 誘殺地点数</p> <table border="1" data-bbox="432 584 967 707"> <thead> <tr> <th>地域</th> <th>調査地点数</th> <th>誘殺地点数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>津軽</td> <td>27</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>県南</td> <td>6</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 誘殺状況 津軽、県南地域とも、広域で誘殺が認められ、板柳町、藤崎町、弘前市、南部町、三戸町などでは誘殺数が多い地点もみられる。</p> <p>2 ナシヒメシンクイの発生時期</p> <p>(1) 成虫は4月下旬から10月上旬まで、年に3回発生し、一部4回発生する。</p> <p>(2) 成虫の発生盛期</p> <p>3回発生：5月中～下旬頃（越冬世代）、7月中～下旬頃（第1世代）、8月下旬～9月上旬頃（第2世代）</p> <p>4回発生：5月上～中旬頃（越冬世代）、7月上旬頃（第1世代）、8月中旬頃（第2世代）、9月中旬頃（第3世代）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="403 1169 876 1458" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1007 1169 1335 1458" data-label="Image"> </div> </div> <p>写真 トラップに誘殺された雄成虫</p> <p>写真 幼虫による新梢の芯折れ被害</p>			地域	調査地点数	誘殺地点数	津軽	27	25	県南	6	6
地域	調査地点数	誘殺地点数										
津軽	27	25										
県南	6	6										
期待される効果	現在の発生状況が周知され、被害が目立つ所では適期防除が喚起される。											
利用上の注意事項	<p>1 交信攪乱剤「コンフューザーR」または「ナシヒメコン」を利用している園地及びその周辺ではフェロモントラップに成虫が誘殺されない。</p> <p>2 被害のみられる園地では自園地及びその周辺のりんご、なし、もも、すもも、プルーン、おうとう等のばら科果樹やさくらの新梢や果実での発生にも注意する。</p>											
問い合わせ先(電話番号)	青森県病害虫防除所 (017-729-1717)	対象地域	県下全域									
発表文献等	平成24年度有害動植物発生予察事業年報											

【根拠となった主要な試験結果】

表1 県内各地のりんご園におけるナシヒメシंकイの誘殺状況 (平成24年 青森県病害虫防除所)

No.	地点名	総誘殺数	旬別誘殺数																	
			4月		5月			6月			7月			8月			9月			10月
			下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	
1	藤崎町藤崎 *	249	5	9	11	75	0	2	1	4	14	23	1	28	42	8	22	4	0	
2	板柳町田中錦町 *	122	0	4	28	75	4	0	0	1	3	0	0	4	1	0	2	0	0	
3	板柳町掛落林 *	587	0	12	43	69	4	0	0	14	51	17	8	56	142	52	111	7	1	
4	弘前市中崎	143	-	1	17	58	2	0	0	1	2	7	0	16	25	13	1	0	0	
5	弘前市独狐 *	217	0	11	17	31	1	0	0	4	8	3	19	26	24	25	46	0	2	
6	弘前市青女子	191	0	1	3	10	1	0	0	8	1	8	18	21	58	40	19	3	0	
7	弘前市糠坪	478	0	7	17	28	0	1	0	21	37	10	2	135	137	44	38	1	0	
8	弘前市五代	285	2	11	28	28	0	0	0	6	6	12	24	45	46	29	44	4	0	
9	弘前市紙漣沢	121	-	-	7	15	0	0	0	11	0	1	0	12	15	50	10	0	0	
10	弘前市樹木	421	-	-	36	67	0	4	5	33	41	22	5	23	134	22	22	6	1	
11	弘前市原ヶ平	295	-	-	23	71	1	2	0	18	20	5	20	26	31	41	33	4	0	
12	弘前市大沢	290	-	-	29	79	0	0	3	7	11	9	1	36	60	16	31	7	1	
13	平川市新屋	74	-	-	8	5	1	0	0	0	0	0	1	11	26	22	0	0	0	
14	平川市広船 **	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
15	五戸町倉石又重	163	-	-	-	-	8	1	0	2	12	21	13	43	28	17	17	1	0	
16	南部町平	1270	3	54	50	23	14	6	3	105	135	62	57	203	130	238	158	29	0	
17	三戸町梅内	483	2	8	21	14	8	0	7	45	54	9	21	27	59	106	96	5	1	

(注) 慣行防除のりんご園に発生予察用の住化武田式粘着トラップを1園地に1台設置し、誘引源としてナシヒメシंकイ性フェロモン剤(サンケイ化学製)を用い、調査期間中、5日間隔で誘殺数を調査した。

*: 2年目、前年も誘殺あり、** : 2年目、前年誘殺なし

表2 短期間設置のフェロモントラップによる成虫誘殺 (平成24年 青森県病害虫防除所)

No.	地点名	総誘殺数	調査期間
18	板柳町太田 *	67	4/23~5/21
19	弘前市種市	22	4/24~7/1
20	鶴田町大性	10	5/7~7/11
21	五所川原市持子沢	36	5/8~6/3
22	弘前市細越	586	8/8~10/4
23	弘前市鬼沢	117	8/8~9/26
24	弘前市十面沢	27	8/8~9/26
25	鱒ヶ沢町小屋敷	0	8/8~9/26
26	鶴田町妙堂崎	137	8/8~9/26
27	つがる市上古川	3	8/8~9/26
28	五所川原市原子	16	8/8~9/26
29	大鱒町長峰	12	8/8~9/26
30	平川市古懸	30	8/21~9/26
31	南部町高橋	290	7/12~9/26
32	八戸市南郷区島守	131	8/6~9/18
33	八戸市櫛引	59	8/6~9/18

(注) 調査回数: 1地点当たり3~11回、誘殺数のみを調査。

*: 2年目、前年も誘殺あり

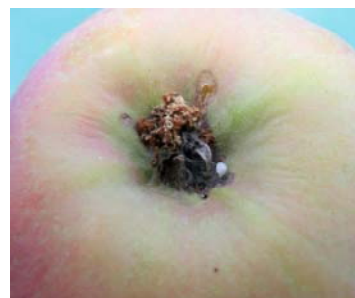


写真1 幼虫による果実被害

(上: こうあ部、下: がくあ部)

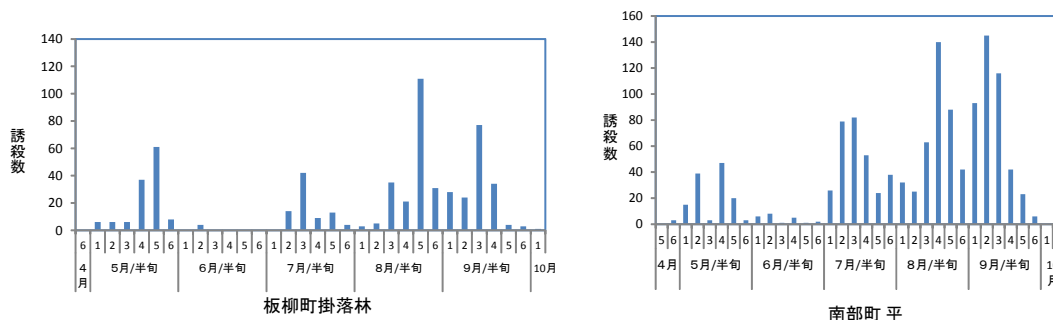


図1 フェロモントラップによる半旬別誘殺消長 (平成24年 青森県病害虫防除所)